

主要施策名:(2)コミュニティ活動の充実

事務事業本数:3

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業コード	事務事業	所管課
⑥公平で誇りの持てる社会づくり	(2)コミュニティ活動の充実	(3)地域コミュニティの担い手育成	623-1	公民館支館活動推進事業	コミュニティ推進課
		(2)コミュニティ活動拠点の整備	622-1	自治公民館施設整備事業	コミュニティ推進課
			622-2	岱明町公民館建設事業	コミュニティ推進課

《事務事業の手段と活動指標》 【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H29実績	H30実績	R01実績	R02計画
① 玉名市公民館支館長育成事業	支館長会議・研修会を開催する。	研修会実施回数	回	3	3	2	2
② 玉名市公民館支館活動推進事業	公民館支館運営のために委託料を支出し、活動支援を行う。	委託料交付団体数	団体	21	21	21	21
③ 岱明町公民館支館事業支援業務	支館活動を通じたまちづくりの支援を行う。	支援支館数	支館	4	4	4	4

《コスト評価による年度比較》 【19】

コスト評価	H29年度決算	H30年度決算	R01年度決算	R02年度予算
対象(支館事業参加人数)	10374	11194	9923	6000
投入コスト合計(千円)	16,102	15,447	17,940	20,512
対象1単位あたりのコスト(千円)	2	1	2	3
コスト評価(対前年比)	***	112.48% (↑)	76.33% (↓)	52.88% (↓)

《事務事業の成果》 【20】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H29目標	H30目標	R01目標	R02目標
			H29実績	H30実績	R01実績	R02実績
1 支館事業実施回数	支館が主催した事業の回数	回	78 60	80 73	70 65	40
2 支館事業参加人数	支館が主催した事業の参加人数	人	13700 10374	10000 11194	10000 9923	6000

* 成果未達成時の理由 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの事業が中止となったため。

《事務事業の評価》

	評価の視点	評価結果
妥当性 【21】	<input checked="" type="checkbox"/> ・市が実施するよう法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> ・法令等で義務づけられてないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> ・市が事業へ関与する必要が薄れている <input type="checkbox"/> ・対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> ・利用者、対象者の減少など、市民ニーズの低下傾向がみられる <input type="checkbox"/> ・現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> ・事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> ・厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない	妥当性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い c
効率性 【22】	<input type="checkbox"/> ・コスト評価の対前年度比は、前年度と比較して改善している <input checked="" type="checkbox"/> ・直近2年で、コスト削減の努力・または検討はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> ・民間など、他の実施主体を活用し、成果を維持したまま事業費等の削減が可能である <input type="checkbox"/> ・電子化等の事務改善、契約や人員の見直し、市の負担(補助)割合を下げること等により、コスト削減の余地がある <input type="checkbox"/> ・サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> ・現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	効率性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い b
有効性 【23】	<input checked="" type="checkbox"/> ・成果指標を設定している <input type="checkbox"/> ・成果指標の目標値を達成した <input checked="" type="checkbox"/> ・現在の事業を継続しても成果の向上は期待できない <input type="checkbox"/> ・手段を工夫することで、さらに成果を向上させることができる <input type="checkbox"/> ・法定事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> ・事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> ・事業には地域住民、NPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> ・国/県/民間が行っている事業と重複、または、他の部等に類似・重複した事務事業があるため、事業内容を見直す余地がある	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い c
公平性	<input type="checkbox"/> ・受益者負担がある ⇒ <input type="checkbox"/> ・金額が妥当 <input type="checkbox"/> ・金額が高すぎる、または安すぎる ・負担率【 0.00 %】 <input checked="" type="checkbox"/> ・受益者負担が無い ⇒ <input type="checkbox"/> ・設定できる <input checked="" type="checkbox"/> ・設定できない理由(該当しないため) 【24】	

《前回からのふりかえり結果と今後の方向性》

前回のふりかえりに対して見直し・改善状況 【25】	長年、支館活動は各支館に任せきりになっていたの、直ちに方向変換をすることは困難であったが、支館に必要な講習・事業は支館への情報収集により見えてきている。		
今後の方向性 【26】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 終了	総合判定	C
今後の方向性に対する見直し・改善の具体的内容	支館への活動委託という形および金額を見直し、新規の活動(特に地域活性化事業、研修)などには別途資金補助や、希望する支館への講師派遣といった方向性も検討すべきであると思われる。また、各支館活動への御樽も予算化されているが、活動への委託料は支払われているので現状にそぐわない予算措置であるので、次年度以降は要求しない予定である。		
次年度への予算反映(連動) 【27】	<input type="checkbox"/> ・増額 (細事業名) <input type="checkbox"/> ・減額 (細事業名)		

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【28】	地域の担い手づくりがこれからの地域コミュニティの構築に重要なことから、先進事例等をリサーチするとともに、各支館に何が必要なのかを見極めながら、それぞれの実情に応じた支援を提供していく必要がある。また、地域活動を委託するというこれまでの形態を見直すなど新しい支援の方法を模索する。	評価責任者 平川 伸治
----------------------	---	----------------

《事務事業の手段と活動指標》 【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H29実績	H30実績	R01実績	R02計画
① 自治公民館施設整備補助事業	公民館の新築・改修・修繕を行う行政区に対し、補助金交付を行う。	補助金交付単年度件数	件	6	3	7	5
②	公民館の新築・改修・修繕を行う行政区に対し、補助金交付を行う。	補助金交付累計件数	件	102	105	112	117
③							

《コスト評価による年度比較》 【19】

コスト評価	H29年度決算	H30年度決算	R01年度決算	R02年度予算
	対象(補助金交付件数)	6	3	7
投入コスト合計(千円)	13,476	2,329	4,572	8,512
対象1単位あたりのコスト(千円)	2,246	776	653	1,702
コスト評価(対前年比)	***	289.31% (↑)	118.86% (↑)	38.37% (↓)

《事務事業の成果》 【20】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H29目標	H30目標	R01目標	R02目標
			H29実績	H30実績	R01実績	R02実績
1 自治公民館整備率	H17年度以降の補助金累計交付件数/全自治公民館数(258) × 100	%	40.69	42.2	43.4	45.3
2			39.5	40.6	43.4	
* 成果未達成時の理由						

《事務事業の評価》

		評価の視点	評価結果
妥当性 【21】	<input type="checkbox"/>	・市が実施するよう法令等で義務づけられている	妥当性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令等で義務づけられてないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす	
効率性 【22】	<input type="checkbox"/>	・市が事業へ関与する必要が薄れている	効率性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input checked="" type="checkbox"/>	・対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている	
有効性 【23】	<input type="checkbox"/>	・利用者、対象者の減少など、市民ニーズの低下傾向がみられる	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	
公平性	<input type="checkbox"/>	・事業開始当初の目的から変化してきている	b
	<input checked="" type="checkbox"/>	・厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない	
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/>	・コスト評価の対前年度比は、前年度と比較して改善している	効率性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・直近2年で、コスト削減の努力・または検討はしているが、下がる余地は小さい	
効率性	<input type="checkbox"/>	・民間など、他の実施主体を活用し、成果を維持したまま事業費等の削減が可能である	a
	<input checked="" type="checkbox"/>	・電子化等の事務改善、契約や人員の見直し、市の負担(補助)割合を下げること等により、コスト削減の余地がある	
有効性	<input type="checkbox"/>	・サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	
公平性	<input type="checkbox"/>	・成果指標を設定している	b
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の目標値を達成した	
妥当性	<input type="checkbox"/>	・現在の事業を継続しても成果の向上は期待できない	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input checked="" type="checkbox"/>	・手段を工夫することで、さらに成果を向上させることができる	
効率性	<input type="checkbox"/>	・法定事務であり成果は求めにくい	a
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業について積極的にHPや広報等で情報提供している	
有効性	<input type="checkbox"/>	・事業には地域住民、NPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input checked="" type="checkbox"/>	・国/県/民間が行っている事業と重複、または、他の部等に類似・重複した事務事業があるため、事業内容を見直す余地がある	
公平性	<input type="checkbox"/>	・受益者負担がある ⇒ <input type="checkbox"/> ・金額が妥当 <input type="checkbox"/> ・金額が高すぎる、または安すぎる	負担率【 0.00 %】
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担が無い ⇒ <input type="checkbox"/> ・設定できる <input checked="" type="checkbox"/> ・設定できない理由(補助金であるため)	

《前回からのふりかえり結果と今後の方向性》

前回のふりかえりに対して見直し・改善状況 【25】	自治公民館は建築から数十年が経過しているものも多く、地域活動を安全に行う場所を確保するため、引き続き市民の要望に応じていく。		
今後の方向性 【26】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 縮小して継続
今後の方向性に対する見直し・改善の具体的内容	<input type="checkbox"/> 執行方法の改善	<input type="checkbox"/> 休止・廃止	<input type="checkbox"/> 終了
次年度への予算反映(連動) 【27】	<input type="checkbox"/> 増額 (細事業名) <input type="checkbox"/> 減額 (細事業名)		
総合判定	A		

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【28】	自治公民館は地域コミュニティを安全安心に行うための拠点となる施設であることから、補助金の周知に努めると共に、行政区の要望に応えるべく丁寧な説明対応を継続する。	評価責任者 平川 伸治
----------------------	---	----------------

事務ふりかえりシート

<<基本情報>>

事務事業の名称 [1]	岱明町公民館建設事業		所管課 [2]	コミュニティ推進課	
			作成者(担当者)	岸田 稔	
総合計画での位置付け [3]	基本目標(章)	⑥公平で誇りの持てる社会づくり			重点 施策 [4]
	主要施策(節)	(2)コミュニティ活動の充実			
	施策区分	(2)コミュニティ活動拠点の整備			<input type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) [5]	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 0 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 第2次玉名市行政改革大綱、玉名市公共施設適正配置計画】 <input type="checkbox"/> 該当なし				
事業区分 [6]	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務				
会計区分 [7]	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 5 目 2 細目 21				

<<事務事業の目的>>

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) [8]	昭和41年に建設された岱明町公民館は、築50年以上が経過しており老朽化が著しく、また旧耐震基準の建物で耐震安全性も確保されておらず、また現在の利用状況からみて利便性の向上のための改修が必要となっている。
対象 (誰、何に対して、受益者等) [9]	岱明町公民館、公民館利用者、市民
意図 (どのような状態にしたいか) [10]	生涯学習活動やまちづくりに寄与する公民館の役割を果たすため、また地域間における連帯感の醸成や連携意識の向上を図るためのコミュニティ活動拠点として、新たな公民館で何ができるかという機能を重視し、利用状況に応じた必要な空間や設備を整備する。また、将来の財政的観点を考慮した効率的で効果的な運営管理となる施設とする。

<<事務事業の概要>>

事業期間 [11]	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H30 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 [12]	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 [13]	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託・請負 <input type="checkbox"/> 一部委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的な内容 [14]	・老朽化が著しく耐震安全性も確保されていない岱明町公民館について、本市の公共施設マネジメント方針である公共施設適正配置計画を考慮し建て替えを進める。
	【15】 事務事業を構成する細事業(1)本 ① 岱明町公民館検討業務 ② ③

<<事務事業実施に係るコスト>>

		H29年度決算	H30年度決算	R01年度決算	R02年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	22,900	320,100
		受益者負担	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	300,000
		一般財源	0	0	0	21,253	61,142
		【16】 小計	0	0	0	44,153	681,242
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0		
	職人費用の費	職員人工数	0.00	0.20	0.70	0.20	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,925	5,896	5,476	5,476	
		会計年度任用職員の人件費(千円)				0	
		【17】 小計	0	1,179	3,833	1,095	
		合計	0	1,179	3,833	45,248	

《事務事業の手段と活動指標》 【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H29実績	H30実績	R01実績	R02計画
① 岱明町公民館検討業務	適正規模での建て替えのため計画検討をし、説明や周知をする。	検討会議回数と説明会開催回数	回	***	22	26	***
②							
③							

《コスト評価による年度比較》 【19】

コスト評価		H29年度決算	H30年度決算	R01年度決算	R02年度予算		
	対象(検討会議等回数)	0	22	20	0		
投入コスト合計(千円)	0	1,179	3,833	45,248			
対象1単位あたりのコスト(千円)	0	54	192	0			
コスト評価(対前年比)	***	0.00%	(-)	27.96%	(↓)	0.00%	(-)

《事務事業の成果》 【20】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H29目標	H30目標	R01目標	R02目標
			H29実績	H30実績	R01実績	
1 建設計画提案の採用	議会で承認されたか、否か。	棟	***	1	1	***
2			***	0	1	
* 成果未達成時の理由						

《事務事業の評価》

		評価の視点	評価結果
妥当性 【21】	<input type="checkbox"/>	・市が実施するよう法令等で義務づけられている	妥当性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・法令等で義務づけられてないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす	
効率性 【22】	<input type="checkbox"/>	・コスト評価の対前年度比は、前年度と比較して改善している	効率性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・直近2年で、コスト削減の努力・または検討はしているが、下がる余地は小さい	
有効性 【23】	<input type="checkbox"/>	・成果指標を設定している	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の目標値を達成した	
公平性	<input type="checkbox"/>	・受益者負担がある ⇒ <input type="checkbox"/> ・金額が妥当 <input type="checkbox"/> ・金額が高すぎる、または安すぎる	負担率【 0.00 %】 【24】
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担が無い ⇒ <input type="checkbox"/> ・設定できる <input type="checkbox"/> ・設定できない理由()	

《前回からのふりかえり結果と今後の方向性》

前回のふりかえりに対して見直し・改善状況 【25】	市民・議会に対して、公民館建設の概要状況説明を行い一定の理解を頂いた。		
今後の方向性 【26】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 縮小して継続
	<input type="checkbox"/> 執行方法の改善	<input type="checkbox"/> 休止・廃止	<input type="checkbox"/> 終了
総合判定	C		
今後の方向性に対する見直し・改善の具体的内容	3月議会では予算承認は頂いたが、附帯決議付きとなり、執行部と議会との意思の合致を目指し、更に丁寧に協議を行う。		
次年度への予算反映(連動) 【27】	<input checked="" type="checkbox"/> ・増額 (細事業名) 岱明町公民館建替事業		
	<input type="checkbox"/> ・減額 (細事業名)		

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【28】	岱明町公民館は、老朽化が著しく耐震安全性も十分確保されていないため建替えが急務である。早期建設は地域の悲願でもあることから、計画案を議会を始め利用者や地域の方々に丁寧に説明しながら事業を推進する。	評価責任者 平川 伸治
----------------------	--	----------------